

まほろば秦野通信

令和3年2月12日

タイトル	春を告げる風物詩 くずはの広場でヤマアカガエルが卵を産みました
When (いつ)	1月30日(土曜日)
Where (どこで)	くずはの広場(秦野市曾屋1137番地)
What (なにを)	<p>自然豊かな葛葉川ふるさと峡谷を保全するためにつくられた「くずはの広場」。広場内にある施設「くずはの家」では職員が年間を通じた植物や生き物の調査を生かし、自然観察会や講演会などを行っています。</p> <p>立春を迎え、くずはの家の入口の横にある「でんじそう池」ではヤマアカガエルの産卵が確認できました。</p>
How (どのように)	ヤマアカガエルの産卵は主に1月から2月の暖かい雨が降った夜に行われますが、今年の冬は雨が少なく、例年より遅めの1月30日に初観測となりました。現在まで18個の卵塊を確認しており、孵化する約2週間後には小さなおたまじやくしが次々と泳ぎ出す姿が観察できます。また、カエルも観察できる可能性があります。
Why (なぜ)	
ホームページURL	https://www.city.hadano.kanagawa.jp/www/contents/1001000000531/index.html
問い合わせ	環境共生課 環境総務担当 担当：大嶋 電話：0463(82)9618 くずはの家 電話：0463(84)7874

